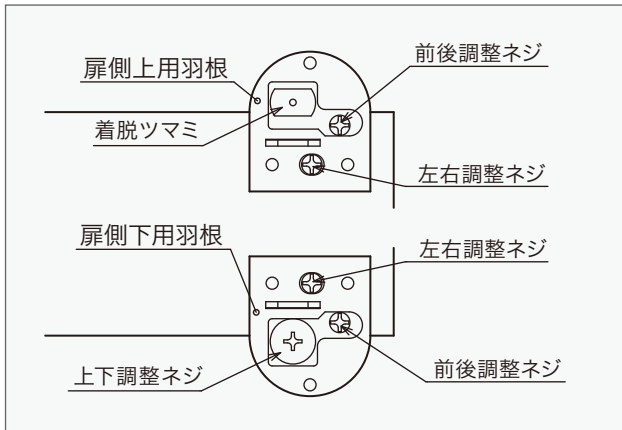


ピボットヒンジの調整方法

調整部品の名称



△使用上の注意事項

- ・取付けねじは調整には関係ありませんので緩めないでください。誤って緩めてしまった場合は完全に締めつけてください。
- ・取付けねじ以外は、電動ドライバーを使用しないでください。ネジ山が破壊され扉が落下する場合があります、非常に危険です。各調整ねじは、手回しドライバーを使用してください。
- ・建付調整完了後は、ピボットカバーをはめ込んで下さい。

具体的な調整方法について

■左右調整

扉が枠に当たる

左回し
左回し

<扉側上> <扉側下>

カバーを外して左右調整ねじを左へ回し所定の位置まで調整します。

* 扉下部が当たる場合は下部のヒンジで調整を行ってください。

扉と枠の間隙が大きい

右回し
右回し

<扉側上> <扉側下>

カバーを外して左右調整ねじを右へ回し所定の位置まで調整します。

■前後調整

扉が枠からはみ出る

左回し
左回し

<扉側上> <扉側下>

カバーを外して前後調整ねじを左へ回し所定の位置まで調整します。

* 扉下部がはみ出る場合は下部のヒンジで調整を行ってください。

扉の反り

右回し
右回し

<扉側上> <扉側下>

カバーを外して前後調整ねじを左右へ回し所定の位置まで調整します。

■上下調整

扉が上枠に当たる

操作しません
左回し

<扉側上> <扉側下>

カバーを外して上下調整ねじを左へ回し所定の位置まで調整します。
(ねじ抵抗がきつい時は、扉を少し浮かせて作業してください)

扉が床に接触する

操作しません
右回し

<扉側上> <扉側下>

カバーを外して上下調整ねじを右へ回し所定の位置まで調整します。
(ねじ抵抗がきつい時は、扉を少し浮かせて作業してください)